

博士学位論文執筆プロセス【休学中は該当しない】

2022年5月18日

① 3年次在学中に学位論文を提出する場合

年次	月	進行の内容
1年次	4月	<p>「論文指導教員の決定」</p> <p>※履修登録時の「演習指導教員」の承認をもって代える</p> <p>「研究指導計画書」 (様式1)</p> <p>① 学生が研究計画を記入する</p> <p>② 教員が研究指導計画を記入する</p>
	4月	「研究指導計画書」(1年次と同様)
2年次	随時	<p>「学位論文計画書(プロポーザル)」提出 表紙(様式2)</p> <p>デジタル・データ(WORD または PDF)を電子メールで<lan-km@ad.hit-u.ac.jp>宛に提出すること。</p> <p>プロポーザルの内容、提出方法等については、「プロポーザルの提出について」を参照。</p> <p>※ 研究科規則で、プロポーザルの審査期間中は在学するものと定められているので注意すること。プロポーザルの審査の期間は、原則として提出後2ヶ月以内とする。</p> <p>※ 毎月月末までに提出されたプロポーザルは、その翌月に審査開始される予定である。ただし、8・9月に審査の開始はないため、7月末にプロポーザルを提出した場合は、10月に審査開始となる。同様の理由から、秋学期からの休学を考えている学生は、5月末までに、春学期からの休学を考えている学生は、1月末までに提出すること。</p> <p>※ 合格者は博士課程単位修得者と認められ、「合格年度末日」の修了見込証明書の発行を申請することができる。</p> <p>※ プロポーザルは3年次にも随時提出可能。ただし、学位論文を提出する場合、論文題目提出以前に、プロポーザルの審査に合格していなければならない。また、プロポーザル合格後、年度内の退学を考えている場合には、退学手続きに一定の期間を要するため、遅くとも12月末までにプロポーザルを提出すること。</p>
	4月	「研究指導計画書」(1年次と同様)
3年次	4月	「研究指導計画書」(1年次と同様)
	随時	<p>「論文題目提出」論文提出の4週間前まで (様式3)</p> <p>「学位論文」3部提出 (『課程博士』の学位申請論文審査手続き参照)</p> <p>① 10月末日提出の場合、11月に審査委員会発足、提出後4ヶ月以内に論文審査を行う。論文審査合格者については、論文審査終了以降1ヶ月以内に最終試験(公開口述試問)を実施する。審査を経て合格後、翌年3月下旬に学位を授与する。</p> <p>② 3年次在籍中の2月末日までに提出することも可能だが、最終試験に合格した場合に学位が授与されるのは、次年度7月になる。</p>

② 博士後期課程在学年数が3年を超えた学生が学位論文を提出する場合

在学年数が3年を超えた者は、10月末日提出、2月末日提出に加えて、6月末日提出ができる。その場合は11月修了となる。「研究指導計画書」は1年次と同様に毎年提出する。